

令和5年度 保護者アンケートの結果

回答率:91%(339/372)

	そう思う	だいたい	あまり そう思わ ない	そう思わ ない	わからな い		○成果	●課題	◇次年度の取組
1 手洗いを 自分から意識している	49%	39%	8%	2%	2%	100%	○9割近くが手洗いを意識している。 ◇今後も引き続き行っていく。		
2 自分の意見や考えを、相手にわかりやすく伝えられる・話せる	18%	50%	27%	5%	0%	100%	●児童アンケートと保護者アンケートが約70%とあまり高くないが、教員アンケートが約90%あり、授業機会は設けてはいる。 ◇児童が意見を伝える授業をより多く設定し、授業公開等で話し合いの学習を保護者に示していく。		
3 自分の考えや気持ちを、文章で分かりやすく書ける	12%	42%	32%	12%	2%		●保護者アンケートは54%と低く、児童アンケートも約75%とやや低い。教員アンケートも80%になっていることから、授業は行ってはいるが、実感できるものにはなっていないのでは。 ◇授業以外でも書く活動を多く設定し、授業公開等で児童の書く活動がみえるようにする。		
4 間違えた問題をできるまで、挑戦している	20%	41%	27%	11%	1%		●保護者アンケート約60%、児童アンケート約70%、教員アンケート50%と低い。 ◇間違えた問題に取り組む機会をより設ける。		
5 学校から出された宿題を 全部やりとげている	44%	37%	11%	5%	3%		○児童、保護者アンケートは80%以上肯定的な意見。 ●やっていない児童が約20%いる。 ◇放課後等に行える時間をとる。		
6 勉強すればよい成績をとれると思って 努力している	29%	41%	23%	6%	1%		○児童アンケートは約90%近く肯定的な意見。特に「そう思う」が64%と高い。 ●保護者アンケートでは、約70%と児童との差が大きい。児童は「思っているが、努力はしていない」のではないか。 ◇より努力することで成果が実感できるようにする。		
7 やらなければならない事は、やりたくない時でも、やり抜いている	30%	46%	18%	5%	1%		○児童アンケートは約85%肯定的な意見。保護者アンケートも約80%と肯定的な意見が多い。 ◇今後も継続して指導していく。		
8 興味や関心のある言葉は、自分から 調べている(自分から 人に聞いている)	43%	35%	17%	4%	1%		○保護者アンケートは約80%が肯定的な意見。児童も約80%と高い。タブレットの影響もあるのでは。 ◇タブレットなど、自分で調べられる環境をつくる。		
9 大人になったときの 夢や目標をもっている	32%	37%	24%	4%	3%		○児童アンケートは約80%肯定的な意見。特に「そう思う」が65%と高い。 ●保護者アンケートは70%以下。 ◇児童は夢や目標をもっているため、それが保護者に伝わるような機会を設ける。		
10 1か月に2冊以上 本を読んでいる	29%	19%	24%	25%	3%		○児童アンケートは85%、教員アンケート100%肯定的な意見。 ●保護者アンケートは50%以下。 ◇学校では読んでいるが、家では読んではいないので、読書カードなど読んでいることが家庭にもわかるようにする。		
11 キュビナ(AIDリル)を 家庭学習で使っている	38%	31%	20%	10%	1%		○児童アンケートは約85%、教員アンケート90%以上肯定的な意見。 ●保護者アンケート70%以下。 ◇宿題等を出しているが、保護者が家での学習が見えにくいのでは。様々な場面で使用していることを表していく。		

	そう思う	だいたい	あまり そう思わ ない	そう思わ ない	わからな い	
12 体を動かすことは 楽しいと 思っている	61%	25%	9%	4%	1%	○成果 ●課題 ◇次年度の取組 ○86%の保護者が楽しいと返答している。 ●反面13%の保護者が体を動かすことに否定的であつた。 ◇学校での取り組み(オリンピックタイム・日常での体育指導)を保護者に伝えていく。
13 「ひと口目は、野菜から」食べる ことを意識している	26%	34%	30%	9%	1%	◇家庭で毎食必ず野菜が食卓に出されなかったり、児童に偏食があり野菜を食べないという習慣が定着しづらいことが予想される。次年度も手紙などで野菜から食べるメリットを提示したり習慣化を呼びかけたりしていく。
14 自分の目標をもって 学校行事 に取り組んでいる	40%	38%	18%	1%	3%	○児童アンケート84%、保護者アンケート78%の肯定的な意見。 ◇行事などで短期的な目標を立てて活動し、振り返る活動を積み重ねることで、内省する機会を多くもてるようにする。
15 自分のことを大切に思っている	54%	40%	3%	1%	2%	○児童アンケート88%、保護者アンケート94%の肯定的な意見。 ◇項目14と同様に、短期的な目標をたてて振り返る活動を積み重ねることで、自分の長所や成長が実感できるようにする。夢デザインシートを活用して、保護者にその活動が伝わるように工夫する。
16 「自分がされて嫌なことはしない、 言わない」を守れている	42%	44%	11%	2%	1%	◇概ね達成できた。引き続き「自分がされて嫌なことはしない、言わない」を指導していく。
17 人と会ったら 自分からあいさ つしている	34%	42%	19%	3%	2%	◇「人と会ったら」の人を具体的にアンケート項目とする。例えば、家族に「おはようございます」「いってまいります」「ただいま」「いただきます」「ごちそう様」「おやすみなさい」などを自分から言っている。

<自由意見>

コロナ禍も明けていろいろ行事が通常に戻ってきていて子供も楽しいようです。行事を楽しみにしています。

○今後は、コロナ禍前に行ってきたことをそのまま復活させるのではなく、授業や行事等が無理なく効果的に実施できるように、授業・行事のやり方を工夫してまいります。

最近の風潮なのか分かりませんが、運動会の徒競走がなかったり、書き初めでも賞がつかなくなったり、持久走も記録会となったりと、順位がつかなくなったと思います。

○運動会の徒競走は次年度行います。書き初め・持久走記録会については、自分のめあてに向かって取り組んだことを自己評価したり振り返ったりすることを目標としています。そこから、次は〇〇したいという課題を見つける子もおり、自己肯定感の高まりが見られています。持久走記録会は、児童の安全面を考慮して、校内実施とし、普段の練習から想定したペースで走りきることができたか、を取り組み目標としています。

子供が授業や学校生活を「楽しい」と思って生活してほしいのですが、今年度は意欲的に学んでいくということが出来ませんでした。児童の声を組織的に聴き、危機感をもって対応してほしいと訴えてきましたが、一家庭の声だけでは届きませんでした。

教育活動

○児童への接し方や指導の仕方、授業改善については、教職員が日々研鑽を重ねていく必要があります。今後も校内外の研究会等を活用して、研修を行って参ります。また、「校長先生あのねボックス」や「先生誰でも相談日(=毎週火曜日)」に取り組み、児童の声を組織的に拾い上げ、早期対応を心がけていきます。

学校生活に対して不安や不信があったときに、保護者は学校に相談することをためらっていることが多い印象があります。学校は教育相談機能を強化し、この学校評価アンケートは管理職を含めた学校内外で全て共有して改善に努めてほしいです。家庭と学校が信頼し合い子供を育てていく環境になってほしいと願っています。

○学校評価アンケートは教職員全体で共有し、学校運営の改善に努めて参ります。子供たちの健全育成のために、保護者と学校とが話し合っ進めて参ります。お気づきのことがありましたら、いつでもご連絡ください。よろしくお願いいたします。

テストを单元ごとに返却して欲しいです。

○单元ごとのワークテストについては、取り組み後、すぐに児童が自己採点して、間違えた点をはっきりさせて、復習していきます(発達段階や児童の実態に応じて)。教員全体でこの取り組みを共有して、单元ごとに取り組んでいきます。

ICT

AIDリルは、子供(=解く側)の負担が大きい割に効果的に力を伸ばせないと思うので、必須の宿題としては出さずに別の方法の自主学習も認めて、頑張りを讃えてもらった方が真剣に意欲的に学べると思います。

○足立区として、子供の苦手を克服するために、キュビナ(AIDリル)を活用して努力しています。キュビナでは、成果が見えにくく心配だ、という保護者のご意見が多くありました。取り組んだ問題を記録できる「キュビナシート」を作成して“見える化”していきます。

最近、夕焼けチャイムが鳴った後も遊んでいる子が多く増えています。夕焼けチャイムは子供の安全のための時間設定なのだから、チャイムがなったら家に帰ること！ということ、子供や親にもしっかり伝えてもらいたい。

保護者

○放課後の遊び方について、しっかり子供に指導して参ります。一方で、保護者の方々の協力も必要です。お互いに声を掛け合うことで、子供たちの安全を図っていきたくと考えています。

クラスルームでの連絡や、ホームページの更新が遅いのが気になります。

○通知を受け取る相手のことを考え、更新するよう努めて参ります。

ご意見をいただきまして、ありがとうございました。

お気づきのことがありましたら、学校へご連絡ください。今後ともよろしくお願いいたします。

足立区立東栗原小学校長 伊地知 広竹